

令和4年度（第11期）事業計画書
（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

1.第10回奨学生の採用決定（5月予定）

（1）新奨学生を採用することとし、当財団奨学生選考委員会で決定する。

新採用大学院生 19名程度

（2）給与奨学生（1名/月 40,000円支給）

第9期 大学院修士課程奨学生（19名）

第10期 大学院修士課程奨学生（予定19名）

2.理事会及び評議員会の開催

【理事会】

□ 令和4年5月26日（木）に書面決議を予定

（予定議案）

- イ. 事業報告（案）及び決算（案）の承認
- ロ. 補正予算のある場合、承認
- ハ. 理事候補者の承認
- ニ. 評議員会（6月17日）開催決議

注：書面決議

□ 令和4年7月9日（土）に辻・本郷税理士法人会議室で開催予定

（予定議案）

- イ. 次年度募集要項の検討、承認
- ロ. 代表理事、常務理事の選任

注：開催不可の場合はWeb会議

□ 令和5年3月11日（土）

（予定議案）

- イ. 事業計画、及び予算の承認

注：開催不可の場合はWeb会議

【評議員会】

□ 令和4年6月17日（金）を予定

（予定議案）

- イ. 事業報告（案）及び決算（案）の承認
- ロ. 補正予算のある場合、承認
- ハ. 理事の選任

注：開催不可の場合は書面決議

□ 令和5年3月11日（土）を予定

（予定議案）

- イ. 事業計画及び予算の承認

注：開催不可の場合は書面決議

3.第9、10期奨学生テーブルマナー研修会

（令和4年7月9日（土）開催予定）

令和元年に第7期生を対象とした研修会を開催した。

コロナ禍のため、この二年間は開催できなかったが、これから海外への展開も含め幅広く活躍するであろう奨学生にテーブルマナーを習得してもらう機会として研修会を実施する。

4.奨学生の集い

（令和5年3月11日（土）開催予定）

在籍奨学生のほか、理事、監事、評議員及び選考委員を含めた集いの会を開催する。

この会を通して、学生同士の親睦、結束を深め、社会で活躍する理事、監事、評議員及び事務局との交流を通じて自己成長を促す。

また、当年度卒業奨学生に、財団卒業生であった証として財団名を刻印したUSBメモリーを贈呈する。

5.工場見学会の開催

（令和4年9月15日（木）開催予定）

6回目となる工場見学会（丸一鋼管株式会社堺工場）を計画する。

自らの専門分野だけでなく、鉄鋼企業の製造現場を見学することで、社会の知見を広める一助となることを目的とする。

これまでのコロナ禍の影響があり、現在、会社側の受け入れ人数が絞れていない。多くの奨学生が参加できるよう、会社側と協議しながら計画を進めていく。

6. 奨学生に対する個別指導、助言

必要に応じ、奨学生から近況報告を受けるとともに、相談があれば個別に応援、助言を行う。

昨年度は、海外留学に伴う相談が寄せられ、事務局で対応した。

7. 現役、卒業奨学生との交流

HP「奨学生の輪」を閉鎖したこともあり、現状、交流手段が提供できていない。卒業後のメルアド報告をお願いしているが、連絡網としては充分とはいえない。

交流手段としてフェースブック等を活用した現役、卒業奨学生の交流を検討する。

以上